

決意胸に入社式

気仙沼・本吉地方

気仙沼・本吉地方の民間企業で1日、入社式が行われ、各社に仲間入りした新入社員が、それぞれ決意を胸に社会での一歩を踏み出した。

気仙沼市の阿部長商店（阿部泰浩社長）の入社式は、南三陸ホテル観洋で行われ、本年

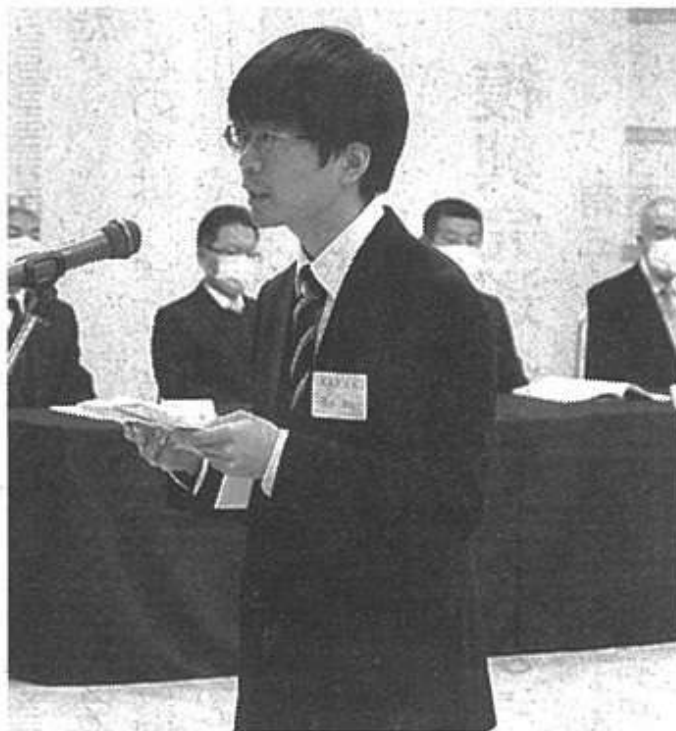
新入社員を代表し、

度入社した6人の社員が出席。一人一人名前が読み上げられた社員を前に、阿部社長は「チャレンジ精神を持つこと、相手の立場に立って考えることを忘れず、思う存分活躍してほしい」と期待を込めた。

気仙沼食品に配属される服部雅史さん（22）は「歴史に甘えることなく、挑戦を恐れず、仲間と支え合いながら努力していく。責任ある仕事を任せていただける人材を目指していきたい」と力強く決意を述べた。

新入社員は気仙沼市、登米市、県外出身者で、高校、大学、専門学校を卒業した新規学卒者。全国的な人手不足の影響で、採用人数は昨年より4人少なかった。

6人は3日まで全体



新入社員を代表して決意を述べる服部さん

研修を受けた後、水産、観光、企画部門の事業所に配属される。